

山梨県富士山科学研究所 公開講座

Mt. Fuji Science Seminar 2026

富士山

サイエンスセミナー



富士山科学研究所キャラクター
ふじさん犬

どなたでも

気軽に参加できます！

聴講無料

研究所内外の研究者による富士山に関することや
最新の研究成果について学ぶ公開講座です

- 日付・内容
- 6月13日(土) 富士登山の安全を考える
 - 9月12日(土) 変貌する鳥の世界
 - 11月14日(土) 生物多様性のモニタリング
 - 12月12日(土) 水質への人の影響
2027年
 - 2月20日(土) ここまでわかった！富士山の地形

時間: 13:15～15:30 (2講義)

会場: 山梨県富士山科学研究所ホール
(ご自宅などからオンデマンド視聴もできます)

申込: 受講日の1か月前から

研究所ホームページ、
電話 (0555-72-6206) で承ります

MFRI

検索

※詳細は裏面をご覧ください。都合により演題等が変更となる場合があります。



山梨県富士山科学研究所 [広報・交流担当]

〒403-0005 山梨県富士吉田市字剣丸尾5597-1

[電話] 0555-72-6206

[メール] kouryu@mfri.pref.yamanashi.jp

[ホームページ] <https://www.mfri.pref.yamanashi.jp>

[Facebook] <https://www.facebook.com/Mt.FUJI.research.institute>



富士山サイエンスセミナー

2026年講義内容

13時15分～15時30分(山梨県富士山科学研究所ホール)

第1回 6月13日(土)

『富士登山の安全を考える』

「登山リスクについて考える -高山病と転倒-」

宇野 忠 当研究所研究員(環境生理学)

「登山道の火山防災を考える -ライフラインとしての通信網-」

本多 亮 当研究所研究員(測地学)

第2回 9月12日(土)

『変貌する鳥の世界』

水村 春香

当研究所研究員(鳥類学)

樋口 広芳

東京大学名誉教授(鳥類学、保全生態学)

第3回 11月14日(土)

『生物多様性のモニタリング』

安田 泰輔

当研究所研究員(植物生態学、データサイエンス)

中山 智絵

ネイチャートレース技術士事務所

第4回 12月12日(土)

『水質への人の影響』

山本 真也

当研究所研究員(地球化学)

中村 高志

山梨大学准教授(同位体水文学、文化水文学)

富士山科学研究所キャラクター
けんじやるび

第5回 2027年2月20日(土)

『ここまでわかった! 富士山の地形』

秋葉 祐里

当研究所研究員(物性物理学)

千葉 達朗

アジア航測株式会社先端技術研究所(火山地形)

※2月は第3土曜日ですのでご注意ください

それぞれ受講日の1か月前から参加申し込みを開始します!

研究所ホームページ、電話(0555-72-6206)で承ります

会場・オンデマンドともに申し込みが必要です(当日参加可能な場合があります。お電話ください)。

詳しい講座内容については、募集時に研究所ホームページ・Facebookでお伝えします。

興味のある講座だけでも参加できます。

オンデマンド視聴は講義日後7日間です。講義終了後、メールにて配信リンクをお知らせします。

※都合により変更となる場合があります。

